

市報ゆふ

2012.1 Vol.76

あらかしの森通信



新年のごあいさつ

HOYO AC ELAN大分がJFLに昇格



2012 新年のごあいさつ



由布市議会 議長
生野 征平

由布市長
首藤 奉文

新年あけましておめでとうございます。皆さまには輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶びを申しあげます。旧年中は、由布市政に對しまして、皆さまの深いご理解とご協力、また温かいご支援をいただきましたことを衷心より厚くお礼申しあげます。

さて、年の初めには、心安らかな一年となりますことを常に祈念いたしておりますが、昨年は、世界をも震撼させた東日本大震災に次いで、紀伊半島に甚大な被害をもたらせた台風12号など、大変な自然災害に見舞われた年でありました。

また、欧州の財政危機に端を発した世界市場の動揺に加え、依然として活況が伺えることのない我が国の経済におきましても、明るい兆しが見えてこない状況といえます。由布市におきましては、「由布市行財政

改革プラン」の推進に努めながら、小学校校舎の耐震化整備をはじめ、湯布院福祉センターの建設や道路整備事業、そして地域コミュニティや子育て支援といったソフト事業など、「由布市総合計画」に沿いました。さまざま施策に取り組みでまいりました。

本年、龍の年を迎え、正に地の底から飛躍する龍のごとく、日本を再生させるための正念場の年となることと思っておりますが、私も、あらためまして初心に立ち返り、市民の皆さまの幸せと由布市のさらなる発展のために、精一杯努力してまいります。

長引く景気の低迷から、歳入の大幅な減収が予想されますが、笑顔あふれ、心の豊かさを感じることができるまちづくりを進めるためには、財政の健全化を図りつつ、真に必要な事業につまみましては、積極的に取り組まなければなりません。

におきましても、昨年7月議会に對する市民アンケート調査を実施、その結果では、議会や議員に對する厳しいご意見をいただきました。

議会としましては、このことを真摯に受け止め、地方分権の時代にふさわしい政策提案・監視機能を十分に果たす議会、そして議会報告会の継続と議会の責務や使命を定める「議会基本条例」の制定など、市民に開かれた議会、市民参加を推進する議会を目指し、引き続き議会改革を進めてまいりたいと考えております。

特に少子・高齢化社会や教育への対応等課題が山積みする中、市民の皆さまが夢と希望に満ちた豊かな活力あふれる住みよいまちづくりを目指し、精進していく所存でございますので、今後とも市議会に對しまして市民の皆さまの一層のご支援をお願いいたします。

そのための重点施策として、「地産地消と観光の振興」「教育資質の向上対策」「高齢化・小規模集落対策」「子育て支援」「情報発信と交流連携」を掲げているところで

今後、組織の再編計画や庁舎問題、防災対策等々、なお諸課題が山積しておりますが、「地域自治を大切にしたい住み良き日本一の由布市づくり」に向け、身を賭して頑張る所存ですので、どうか、これまで以上の市民の皆さまのご協力をいただきますようお願い申しあげます。

結びに、被災地の一層の復興を願いますとともに、本年が平和で明るい年となり、皆さまが笑顔で、そして日々健康に暮らせますよう心からお祈り申しあげ、新年のごあいさつとさせていただきます。



念願のJFL昇格決定! HOYO AC ELAN大分



▲左からブレノ・バレンチン監督、清原栄二代表、首藤奉文市長、首藤隆徳県サッカー協会長



クラブ概要

クラブ名	HOYO AC ELAN大分
設立日	平成15年8月1日
法人名称	NPO法人大分スポーツ&カルチャークラブ(今年6月法人化)
理事長(代表)	清原 栄二 氏
所在地	由布市挾間町鬼瀬16番地1 豊洋精工(株)挾間工場内
連絡先	電話:097-545-2227 FAX:097-560-4814
ホームタウン	由布市・大分市

昇格までの軌跡

- H15.08 HOYO FC発足
- H16.04 大分県リーグ登録
- H16.12 大分県3部リーグ昇格
- H17.04 挾間ジュニアチームと合併
HOYO Atletico ELANへ
- H18.04 大分県2部リーグ昇格
- H19.04 大分県1部リーグ昇格
- H22.01 各県決勝大会、九州リーグ昇格
- H22.10 九州リーグ初参戦初優勝
- H22.11 地域決勝大会1次ラウンド敗退
- H23.01 HOYO AC ELAN 大分へチーム名
変更
- H23.09 九州リーグ2連覇
- H23.11 地域決勝大会1次ラウンド突破
- H23.12 地域決勝大会決勝ラウンド3位、
JFL昇格決定



原代表は、「けが人も多くいて、大変厳しい状況でしたが、選手たちが頑張ってくれました。今後は、全国の舞台で由布市をPRしていきたいと思えます。」と喜びを話しました。また、ブレノ監督は、「地域決勝大会の決勝リ



▲記者会見の様子。多くの報道陣が集まりました!

12月16日、市内を拠点に活動するサッカーチーム「HOYO AC ELAN 大分」が、日本フットボールリーグ(JFL)へ昇格することが同リーグの理事会で決定されました。発表記者会見場となった豊洋精工株式会社挾間工場では、県内外から多くの報道陣が集まりました。その後、首藤市長へ報告のため、清原代表らが市役所庄内庁舎を訪れ、出迎えた市の職員から歓迎を受けました。首藤市長から、「チームの快挙を祝福します」とあいさつを受けた清

原代表は、「けが人も多くいて、大変厳しい状況でしたが、選手たちが頑張ってくれました。今後は、全国の舞台で由布市をPRしていきたいと思えます。」と喜びを話しました。また、ブレノ監督は、「地域決勝大会の決勝リ

グー戦目で4-0と完敗しましたが、鴨川主将をはじめ、チーム全員がそれを機に気持ちの切り替えをした成果だと思っています。JFLでも頑張ります。」とコメント。まずは来年、全20チームあるJFLの一桁台になることを目標に掲げました。チームを牽引した鴨川奨主将は、「本当にホッとしました。トライアウトの申込者が例年の4〜5倍といったうれしい話題もあり、チームの雰囲気も上々です。来年に向けて、みんなで頑張りたいと思います。」と意気込みを話してくれました。Jリーグ入りを目指すクラブが多くいる中、社会人にこだわり、JFLの優勝を目指すHOYO。来年からJFLの舞台で活躍するHOYOチームをこれからみんなまで応援しましょう。



▲練習拠点の上原サッカー場
JFL選手の勇姿を見に行こう!



▲花束を受け取る清原代表とブレノ監督



▲昇格本当におめでとうございます

すばらしい景観を いつまでも

日本で最も美しい村連合に塚原地域が登録！

湯布院町塚原地域が、「日本で最も美しい村」に加盟することが決定しました。11月24日には、塚原まちづくり会議（代表：あかたろぎお 縣次男自治委員）のメンバーらが市役所庄内庁舎を訪れて首藤市長に報告。縣代表が、「とても厳しい審査でしたが、塚原地域のすばらしい自然と景観、そして地域の人々が守ってきた塚原甘酒まつりが認められました。」と喜びを話しました。全国では44番目の登録となり、九州では8番目、県内では初めての登録となります。365人の最小地域での登録となりましたが、今後は地域全体で持続可能なさらなる発展を目指すことが求められています。いつまでもすばらしい景観を守っていただきたいと思えます。



▲まさに地域が一丸となって取り組んだ成果！



▲市長に登録証を渡す縣代表



『緊急医療情報キット』の 配布を開始します

目的

高齢者や障がいのある方など、地域の中で見守りが必要な人たちをしつかりとサポートできるような態勢を整え、地域内の人と人とのつながりをいっそう緊密なものにし、優しさと助け合いの福祉社会の創造を推進していくことを目的としています。

『緊急医療情報キット』の内容

氏名や緊急の連絡先、かかりつけの医療機関などの情報を書いたカードを、500mlのペットボトル程度の大きさのプラスチック製の容器に入れ、自宅の冷蔵庫の中に保管してください。また、出かけた先での万一に備えて、同じ情報を記載した保険証（名刺）サイズのカードもお配りします。

『緊急医療情報キット』を 冷蔵庫に保管する理由

- ① 救急隊員等が見つけやすい。
- ② 個人情報外部の目につかない。
- ③ 災害時などにも情報が守られる。

配布対象者

今回の配布対象者は、すでに由布市で要援護者として登録されている方を対象としています。



新たに配布を希望される方

新たに配布を希望、もしくは要援護者としての登録を希望される『65歳以上の一人暮らしの高齢者の方、65歳以上の高齢者だけの世帯の方、障がいのある方などで、緊急通報や災害時の避難時に支援を必要とする方』は地区の担当民生児童委員さんに相談して、要援護者申請書に必要事項を記入し、民生児童委員さんに提出してください。



◆問い合わせ

福祉対策課 福祉係

☎0977-184-3111

(内線314・315)

地域で防災!

赤野地区で 防災訓練を 実施しました

11月20日、挾間町赤野の大分県のぞみ園で由布市挾間地域防災訓練が実施されました。当日は、地域住民をはじめ、同地区の自主防災組織や市消防団挾間方面隊第3分団の消防団員ら約200人が参加。大規模地震の発生により、土砂崩壊や火災発生などを想定した訓練を行いました。実際に、地域住民が自主避難を行うところからはじめ、広報・通信訓練や中継訓練、初期消火訓練などが行われました。

災害はいつどこで発生するかわかりません。日ごろから、私たち一人ひとりが防災意識を高めていくことが大切です。

●問い合わせ 防災安全課

☎097-582-1111

(内線212)



▲加藤消防長へ報告する安部分団長



▲簡易タンカの作り方を説明



▲放水する赤野消防団員



▲消火器で初期消火

秋の叙勲・褒章のご紹介

瑞宝双光章 防衛功勞

おめでとつございます
立川 昌史さん(71)

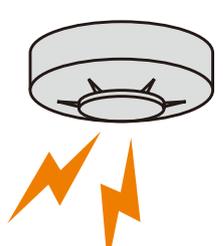
湯布院町・川上

住宅用火災警報器設置はお済みですか?

「すべての住宅」に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。住宅火災による死者数が増加している中で、死亡原因の多く(約7割)が逃げ遅れによるものであり、その半数以上が65歳以上の高齢者であることから、火災の発生を早く知り、尊い命を火災から守る備えとして住宅用火災警報器を設置しましょう。

大切な家族の命を守るためにも、全戸設置をお願いします。設置していたことで、大分県内では多数の奏功事例が報告されています。

(例) ガスコンロの火を消し忘れたが、火災警報器の警報音に気づき、大事に至らなかった。



火の用心 冬期間の火災予防

冬の期間は、ストーブ等の暖房器具を出火原因とする火災が増加します。暖房器具を使用する際は、適切に使用して火災を起こさないように気をつけましょう。

ストーブの火が、洗濯物・カーテンなどに接触して火災

・ストーブの上に洗濯物を干さない。

・カーテンやシート、衣類など燃えやすいものをストーブの近くに置かない。

給油中に漏れた灯油が、ストーブの火に引火して火災

・給油や持ち運びは、必ずストーブの火を消してから。

・給油中はその場を離れず、給油後はタンクの蓋を確実に締めて、漏れのな

いことを確認する。

ガソリンを誤って給油して火災

・給油の際は燃料を確認し、必ず灯油を使用する。

・灯油は専用の容器に、ガソリンは赤い携行缶で保管する。

乾燥した日、風の強い日は、火入れ・焚き火などをしないようにしましょう。家の周りに燃えやすいものを置かないようにしましょう。

問い合わせ ◆ 由布市消防本部 予防課 ☎097-583-11500



今年の冬は「節電5%」の

ご協力をお願いします

12月1日から3月30日までの間、節電にご協力をお願いします。特に、12月26日から2月3日の午前8時から午後9時までの間は、電力供給が大変厳しいと予測されています。5%以上の節電にご協力をお願いします。

家庭の節電事例

エアコン

重ね着などをして、室温20℃を目安に心がけましょう！

節電効果（節電率）**↓7%**

※設定温度を2℃下げた場合の節電効果

照明

不要な照明をできるだけ消しましょう！

節電効果（節電率）**↓6%**

冷蔵庫

設定温度を「弱」にしましょう！

扉を開ける回数をできるだけ減らしましょう！

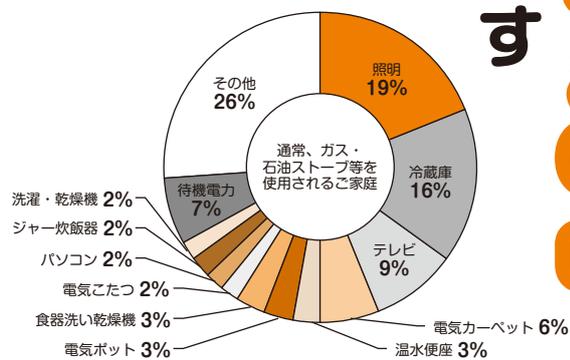
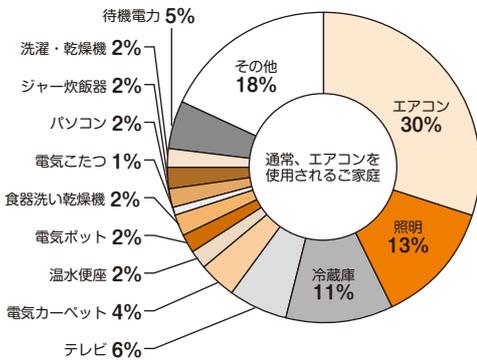
食品を詰め込まないようにしましょう！

節電効果（節電率）**↓2%**

生活に支障のない範囲で、無理なく節電をしましょう！

●問い合わせ 環境課 ☎0977-184-3111（内線524）

九州電力株式会社大分営業所 ☎097-537-8196



米海兵隊の実弾射撃訓練のお知らせ

沖縄に駐留している米海兵隊の実弾射撃訓練が日出生台演習場で行われる予定です。

今回で9回目となる実弾射撃訓練。市では市民の皆さんの不安解消や、安心・安全確保のため対策本部を設置し、演習場周辺地域の巡回パトロール等を実施します。また、今後訓練の詳細内容がわかり次第、各庁舎に設置する掲示板などお知らせしていきますので皆さんのご理解とご協力をお願いします。

- 滞在予定期間 2月上旬から2月下旬
- 射撃訓練期間 2月10日から2月22日までの13日間（内、射撃日数は10日間）
- 規模 人員…約220人
車両…約50両
砲数…約6門

■ 訓練に関する問い合わせ 湯布院振興局地域振興課 防衛施設対策室
☎0977-184-3111（内線214）

大分南警察署からのお知らせ

警察では、訓練期間中地域住民の皆さんの安全と平穏を確保するため、パトロール活動を強化し、安全対策に万全を期することとしています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◆ 問い合わせ 湯布院幹部交番 ☎0977-184-2131

社会保険料控除証明書

送付のお知らせ

確定申告や市県民税の申告に必要な社会保険料控除証明書（平成23年中に納付した国民健康保険税額・後期高齢者医療保険料額・介護保険料額の証明書）は、1月中旬に郵送を予定しています。ただし、特別徴収対象者の方で、年金からの支払いをされた保険税・保険料については、各年金保険者（日本年金機構等）から送付される「公的年金等の源泉徴収票」に証明額が記載されます。

- ◆ 問い合わせ
- 保険課国保年金係 ☎0977-184-3111（内線333）
- 後期高齢者医療係 ☎0977-184-3111（内線334）
- 健康増進課介護係 ☎0977-184-3111（内線353）

入札参加資格審査申請のお知らせ

●物品(委託)などの入札参加資格審査申請は、**3月15日までに**

平成24・25年度に、由布市が発注する各種委託業務、物品の買い入れ、製造の請負(工事を除く)、その他の契約に係る競争入札(見積もり)に参加を希望される方は、申請書の受付を次のとおり行います。

◆受付期間

2月1日(水)～3月15日(木)
午前8時30分～午後5時
(土日・祝日を除く)

◆受付場所 契約管理課

(庄内庁舎2階)

◆提出方法 持参または郵送

(3月15日必着)



●建設工事などの入札参加資格審査申請は、**2月29日までに**

平成24・25年度に、由布市が発注する建設工事の入札参加資格審査申請の受付を次のとおり行います。なお、測量・建設コンサルタント業者については、平成23年2月に「平成23・24年度競争入札参加資格審査申請」を提出している場合、今回の申請は必要ありません。

◆受付期間

2月1日(水)～2月29日(水)
午前8時30分～午後5時
(土日・祝日を除く)

◆受付場所 契約管理課

(庄内庁舎2階)

◆提出方法 持参または郵送

(2月29日必着)

由布市インターネット公売について

由布市は滞納整理の強化策として、差押不動産のインターネット公売を始めました。これは滞納者の財産を売却して税金に充てるための手続きで、1月も次のとおり予定しています。今後も税負担の公平性を図るため実施していきますので、よろしく願います。

※1月公売の物件は、Yahoo!JAPAN官公庁オークション内の由布市のページにてご覧いただけます。

公売実施期間

参加申込期間▶現在受付中～1月20日(金)午後11時
入札期間▶1月27日(金)午後1時～2月3日(金)午後1時

インターネット公売の場所・方法

ヤフー株式会社が提供するインターネット公売システム上にて入札形式で行います。

公売予定物件 ※滞納額の完納等により公売が中止になる可能性があります。

売却区分番号 H23-4-1



●所在 湯布院町塚原字東野1217番15
●地目 原野
●地積 1,151㎡

売却区分番号 H23-4-2



●所在 挾間町古野字鳥迫536番5
●地目 雑種地
●地積 176㎡

公売場所

Yahoo!JAPAN官公庁オークション内の由布市のページ

http://koubai.auctions.yahoo.co.jp/auction/middle?pid=oit_yufu_city2

参加申込、入札方法等由布市のインターネット公売ご案内ページ

<http://www.city.yufu.oita.jp/koubai/index.html>

問い合わせ●収納課(庄内庁舎) ☎097-582-1111 (内線302)

税の申告はお早めに

所得税・消費税(個人事業者)・贈与税

所得税・消費税(個人事業者)・贈与税の申告相談と受付は「確定申告会場」(大分商工会議所ビル6階)で行います。

◆所得税・消費税(個人事業者)・贈与税の申告相談と受付

期間 **2月16日(木)～3月15日(木)**

※土曜日および日曜日は開設していませんが、2月19日(日)および2月26日(日)は、通常どおり開設します。

受付時間 **午前9時～午後4時**

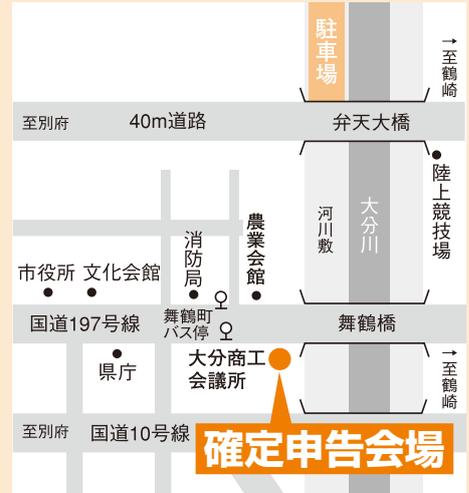
◆税理士会大分支部による確定申告無料相談会

期間 **2月9日(木)～2月15日(水)**

受付時間 **午前9時～午前11時、午後1時～午後3時**

※大分税務署内には確定申告会場は開設していません。

※確定申告会場に関するお問い合わせは、『大分商工会議所』ではなく、『大分税務署 ☎097-532-4171』をお願いします。



▲弁天大橋下に専用駐車場を設けていますが、確定申告会場まで約1kmありますので、できるだけ公共交通機関(バス停：舞鶴町)をご利用ください。

●自宅で申告書を作成できます



国税庁ホームページの確定申告書等作成コーナーでは、画面案内に従って金額等を入力することにより、確定申告書等を作成することができます。

税務署への提出は、①印刷して提出または②電子申告(e-Tax)でデータを送信のいずれかにより申告できます。

詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)やe-Taxホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp>)をご覧ください。

●申告書を郵送する場合

大分税務署(〒870-8765 大分中央郵便局私書箱16号)

※申告書の控えに収受日付印が必要な場合は、申告書を提出する際に、必ず控えも一緒に提示してください。なお、申告書の提出を郵送もしくは税務署の文書収受箱への投函によりされる場合は、控えと切手を貼付した返信用封筒を同封してください。また、後日、申告書の控えのみをお持ちいただいても、収受日付印は押印できませんのでご注意ください。

市県民税の申告・確定申告相談日

申告相談内容	申告会場	申告日(期間)	受付時間
年金収入のみの方(国民年金・厚生年金・共済年金等)	庄内庁舎 3階大会議室	2月13日(月)	午前の部 午前9時～11時 午後の部 午後1時～4時
	湯布院コミュニティセンター	2月14日(火)	
	はさま未来館 2階大研修室	2月15日(水)	
市県民税申告(確定申告も受け付けます。)	はさま未来館 2階大研修室	2月16日(木)～2月29日(水)	
	挾間庁舎 4階大会議室	3月 1日(木)～3月15日(木)	
	庄内庁舎 3階大会議室	2月16日(木)～3月15日(木)	
税理士による無料申告相談(南九州税理士会より税理士が派遣されます。)	湯布院コミュニティセンター	2月16日(木)～3月15日(木)	
	はさま未来館 2階大研修室	2月20日(月)～2月24日(金)	
	庄内庁舎 3階大会議室	2月22日(水)～2月24日(金)	
	湯布院コミュニティセンター	2月22日(水)～2月24日(金)	

※土曜日、日曜日の開設はしませんが、**2月19日(日)**に限り開設します。

※挾間申告会場は、3月1日より挾間庁舎4階大会議室になりますのでご注意ください。

問い合わせ ●税務課市民税係 ☎097-582-1111(内線146・147)



**確定申告は
お早めに**

「償却資産の申告」はお早めに

会社や個人で事業を行っている方が事業のために用いることができる構築物、機械、器具、備品などの有形固定資産を「償却資産」といい、固定資産税の課税対象となっています。

●償却資産の具体例

資産の種類	主な償却資産の例示
構築物	舗装路面、広告塔、門、塀など
機械および装置	各種製造設備等の機械および装置など
船舶・航空機	船・飛行機・ヘリコプターなど
車両および運搬具	大型特殊自動車、構内運搬車など ※自動車税、軽自動車税の対象となるものは除く。
工具、器具および備品	事務用機器（複写機、パソコンなど）、エアコン、陳列ケース、医療用機器、自動販売機など

平成24年1月1日現在の「償却資産」の所有状況を2月1日(水)までに、平成24年度申告書として税務課へ提出をお願いします。

●問い合わせ 税務課資産係

☎097-582-1111

(内線139・141)

「税についての作文」表彰式が行われました

租税教育推進活動の一環として、毎年国税庁および全国納税貯蓄組合連合会共催のもと「税についての作文」を中学生から募集しています。今年度は、由布院中学校3年生の一木優菜さんが由布市長賞を、庄内中学校3年生の佐藤蘭奈さんが大分地区納税貯蓄組合連合会会長賞をそれぞれ受賞しました。2人の作品をご紹介します。おめでとうございます。

◆由布市長賞



「税って、何だろう？」

湯布院中学校 三年 一木 優菜
この作文を書くにあたり、初めて税のことを考えてみました。私が普段、生活をしていてよく聞くのは、消費税です。

消費税は、物を買って消費すると言う事に、今は、5%の税金が掛かります。昔は消費税が3%から始まりましたが、今は5%になり、今後はもっと増えるという事を聞きました。私が知っているのは、消費税だけです。なので、調べてみました。まず、お父さんに税ってどんなものがあるかと、尋ねてみました。お父さんは、酒税、タバコ税、所得税など、まだほかにもあると言いました。それくらいしか教えてくれませんでした。酒税は、お酒を買って飲む人に掛かる税。タバコ税は、タバコを買って吸う人に掛かる税。でも、お酒を買ってもタバコを買っても消費税が掛かるので、こんなに税金が掛かる事がよく理解できませんでした。どうしてか？とお父さんに尋ねたら、お酒もタバコも大人の嗜好品だからと言いました。嗜好品は、贅沢品なので、税をたくさん掛けるようですよ。

もう一つ、所得税と言っているのがあって、所得税は何か？と尋ねました。所得税は働いてもらう給料に掛かる税金だそうです。では、税は何に使うのか調べてみました。

税は、国を動かすために必要なお金になります。私の住んでいるこの湯布院町も税が使われています。道路を作ったり、学校を作ったりするのにも税金を使っています。

政治家や、公務員、学校の先生の給料も税金から支払われています。日本を守るために、たくさんのお金が使われています。自衛隊にも税金が使われています。

税金を支払う事は大変ですが、日本国民の三大義務の一つである納税の義務なので、これから社会に出たら、しっかりと納税したいと思います。なので、税金を使う側もしっかりと考え、国民のために有意義に使ってほしいと思います。

私が、今一番有効に使っているのは、東日本大震災で被災された人たちの復興のために、使う事だと思います。でも、復興には何億とも何兆とも言われるお金が必要なので、今まで通りの税収だけでは足りないのが復興税が出来るかもしれないと聞きまし。お父さんは、税金が増えるのが大変だとはいいましたが、災害にあった人たちのために役立つのなら、大変だと言いました。災害にあった人たちのために復興税が出来るのは、私も賛成だと思います。

私は、私が日本で生きるため、大切な義務だと思っています。これは、税に興味を持って、生活をしていきたいと思っています。

◆大分地区納税貯蓄組合連合会会長賞



「税について」私はどう思う？」

庄内中学校 三年 佐藤 蘭奈
私は今まで、「税金」についてほとんど何も知らなかった。おそらく、知ることもしてこなかったのだと思う。だから、今までは「税金」と言われても、消費税くらいしか思いつかなかった。どのように使われているのかというようなことも、あまり考えたことはなかった。しかし、今回配られた資料などを見て、税金のことも少しずつではあるが、分かってきた。

まず分かったのは、税金の大切さだ。現在日本では、教育や福祉など、さまざまなことが税金によって成り立っている。税金があるからこそ、国や地方公共団体は、社会保障の充実、住宅や道路の整備・科学技術の振興など、幅広い活動を行うことができる。つまり、私たちが快適な生活を送るためには、税金は必要不可欠なのだ。

ただ、税金の集め方には、少し問題があるのではないだろうか。私は、消費税はあまり良い集め方ではないと思う。なぜなら消費税は、同じものを買ったとき、例えば年収何百億円という人も、生きるのがやっとなというギリギリの生活を送る家の子どもも、同じ金額を負担しなければならない。これは、平等とは言えないと思うからだ。とは言え、今ある消費税をなくするのは難しいだろう。それならばせめて、これ以上引き上げるのは避けたいと思う。そのかわり、高額所得者の所得税は、もっと上げて良いと思う。そうすれば、消費税により生まれた不平等な差も、少しは軽減されるだろう。

では、税金の使い道についてはどうだろうか。現在日本では、税金のうち四兆円以上が、防衛関係費として使われている。しかし、取りたてて防衛力を強化しなければならぬわけでもないのに、本当に四兆円もの費用が、必要なのだろうか。自殺者が増える近年、もっと福祉を充実させたり、先日の東北大震災のような自然災害が起きたときに、安心して避難できる学校や施設などを設けるのに使ったほうが良いのではないかと、私は思う。それに、そのような使い方をしてもらえれば、国民も、税金を払うことに誇りを持つことができるだろう。

私は今回、初めて税金について考え、さまざまなことを学んだ。そしてやっぱり、まずは「知らなければ何もできない」と思った。だから私は、これから税金についてもっと興味を持ち、考え、学んで、日本をよりよい国にするために、少しでも貢献できるようにしたいと思う。

※原文のまま掲載

後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

健康診査は受けましたか？

後期高齢者医療制度に加入されている方を対象に、糖尿病等の生活習慣病の早期発見、早期治療のため、健康診査を実施しています。

健康診査受診券の有効期限は、3月31日までです。未受診の方はお早めに受診ください。すでに生活習慣病等の治療をされている方や、本年度特定健診またはそれに相当する健診を受診された方は、必ずしも受診する必要はありません。

◆健診を受ける際に持参するもの

後期高齢者医療被保険者証と健康診査受診券

◆問い合わせ

大分県後期高齢者医療広域連合 ☎097-534-1771 (代表)

高額医療・高額介護合算療養費

のお知らせを送付します

高額医療・高額介護合算療養費とは、毎年8月から翌年7月までの1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計額が一定の限度額を超えた場合、その超えた額について支給される制度です。支給対象となる方には、平成24年1月中に支給申請書を送付します。支給申請書に必要な事項を記入し、由布市保険課または各庁舎地域振興課の保険窓口まで申請手続きをしてください。申請に必要な書類については、送付するお知らせの文書に記載しています。

◆申請に必要な書類

支給申請書、お知らせの文書、印かん、通帳等（口座情報の記載のあるもの）、後期高齢者医療被保険者証、介護保険証

◆問い合わせ

大分県後期高齢者医療広域連合 ☎097-534-1771 (代表)
保険課後期高齢者医療係 ☎0977-84-3111 (内線334-335)

生活習慣病の

知識をつけよう

11月30日、生活習慣病に関する知識普及のための市民講演会が、はさま未来館で糖尿病予防と治療をテーマに行なわれました。講師は湯布院厚生年金病院の大隈まり先生で、およそ80人の市民が熱心に聞き入っていました。

参加者は、「すい臓にやさしい食生活を今一度見直し、よく噛み、野菜から食べるよう心掛けていきたい。」など、糖尿病の危険性を再認識し、予防の重要性を感じました。

来月号で講演会の内容をご紹介します。



里親になりませんか

里親とは、家庭で生活をすることができない子どもを、家族の一員として迎え入れ、あたたかい雰囲気の中で、豊かな愛情を持って、心身ともに健やかに育ててくださる方のことです。養育をお願いする子どもの年齢は0～18歳までで、養育をお願いする期間は数日～数年間までさまざまです。

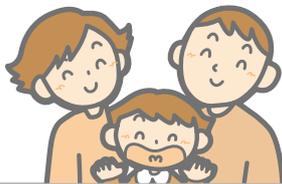
近年では、親の離婚、病気、不適切な養育などさまざまな事情により、家庭で生活を送ることができなくなった子どもの数が増加しています。

県では、里親を募集しています。里親制度に興味がある方は一度お話を伺いませんか？

問い合わせ

大分県中央児童相談所 ☎097-544-2016
大分県中津児童相談所 ☎0979-22-2025

※中津市、日田市、豊後高田市、宇佐市にお住まいの方は、中津児童相談所へお問い合わせください。



国保ヘルスアップ(健康増進)特集④

シリーズ
連載

国民健康保険は、会社にお勤めなどで健康保険がある方以外、皆さんが安心して医療を受けるための大切な医療保険制度です。

由布市保険課では、国民健康保険に加入している方だけでなく、他の医療保険に加入中の市民の方にも、将来加入していただく国民健康保険、特に、「医療費」や「保健事業」について知っていただきたいと考えます。

第4回目の今日は、**由布市糖尿病対策への取り組み**です。

前回、由布市国保では糖尿病などの生活習慣病にかかっている人が多いという話をしました。今回は、由布市が取り組んでいる生活習慣病対策についての紹介します。



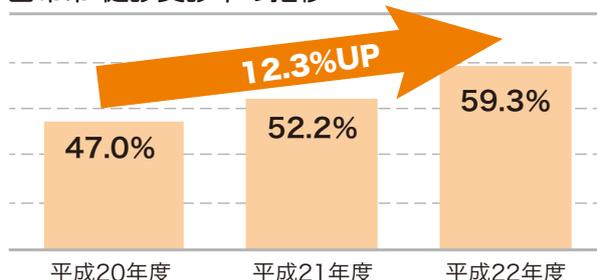
健康診断を皆さんに受けてもらうようお知らせしています。

平成22年度 由布市国保加入者の特定健診受診率は59.3%でした。

皆さんのご協力で、この2年間で健診受診率は12.3%も伸びています！

受診率は現在、大分県内の市町村で2番目です。ありがとうございました。

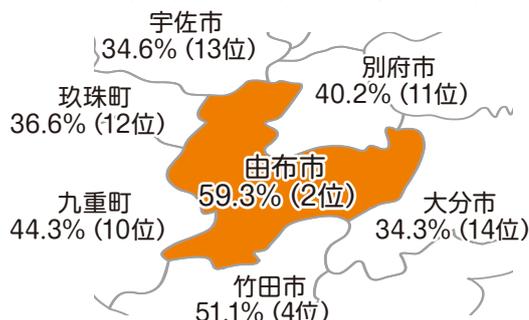
●由布市 健診受診率の推移



●国保健診受診率 上位3市町村

市町村	受診率
1位 姫島村	71.6%
2位 由布市	59.3%
3位 国東市	56.7%

●近隣市町村の受診率と受診率の県内順位



保健師や栄養士による健診後のフォローを行っています。

健診の結果説明や、生活習慣についてのアドバイスを保健師や栄養士が行っています。

特に、国の基準に基づいて、積極的支援・動機づけ支援という特定保健指導に該当した方については、半年間の継続したフォローを実施しています。

皆さん、お仕事などで忙しいとは思いますが、10年後も健康であるために、今から健康に気を使ってほしいと願っています。

●特定保健指導の流れ



その他、講演会や教室を実施しています。

国保の方に限らず市の皆さんを対象に、市民講演会や教室を開催しています。随時、市報や自治回覧でご案内していますので、ぜひご参加ください。

問い合わせ◆健康福祉事務所保険課国保年金係 ☎0977-84-3111 (内線332)

小規模特認校の認定について

小規模特認校は

自然環境に恵まれた小規模校で伸び伸びとした教育を希望する保護者・児童に一定の条件を付し、通学区域外から特別に入学（転学）を認めるものです。由布市教育委員会は、第11回定例教育委員会において、石城小学校を特認校に認定することを決定し、平成24年度から市内の希望する児童が校区を越えて石城小学校に入学（転学）できるようになります。

石城小学校からのご案内

石城小学校は、小規模校という特性を生かした教育活動を展開しています。明るく素直で元気な子どもたちは、3つの合い言葉（なかよくたのしい学校、あいさつがこだまする学校、花いっぱい学校）のもと、児童会活動もみんな仲良く活発に行っています。学習面では少人数を生かした個々に合った指導進めています。広いグラウンド、豊かな自然の中で伸び伸びと学校生活を送らせたい方がおられましたら、ぜひ一度見学におこしてください。（☎097-583-0772）

▶石城小学校ホームページはこちら

<http://syou.oita-ed.jp/yufu/sekizyou/>

学校の特徴

- ☆異年齢による「学び合う子どもたち」の育成
- ☆すばらしい自然環境のもとで心豊かな子どもの育成
- ☆地域の教育力を活かした健やかな子どもの育成
- ☆一人ひとりを子どもを大事にしたきめ細かい学習指導の実施

よりよい未来、よりよい生涯学習社会を



11月26日、挾間町のはさま未来館で、由布市生涯学習・社会教育振興大会が開催されました。当日は教育関係者らおよそ150人集まり、芝野聖美市教育委員長は、「生涯学習を通して学校と地域のつながりが強くなってきました。また、子どもたちが地域を見る目、地域が子どもたちを見る目が変わりました。」と、あいさつをしました。

事例発表では、まず宮崎恭司さんが阿南小学校の水辺の生き物調べ学習会の様子を話し、次に藤田浩子さんが挾間小学校書道体験授業の様子を話しました。基調講演では、佐賀大学文化教育学部長の上野景三氏より家庭の教育や、地域・学校の連携について講義がありました。



▲事例発表をした宮崎さん(左)と藤田さん(右)

交通事故撲滅に向けて

11月22日、はさま未来館大研修室で、挾間地域の老人クラブから110人が参加して「体感型交通安全教室」が開催されました。

この教室では、夜間での服装の色・反射材の見え方の実験や、歩行環境シミュレーターによる歩行模擬実験などを体感してもらい、歩行時の交通安全に対する意識を高め、高齢者の交通事故を少しでも減らすため、大分県や大分県警察の協力により実施しました。

大分南署管内では、昨年を上回る交通事故が発生しています。夜間外出するときは、明るい服装や反射材を身につけ、交通事故に巻き込まれないよう注意しましょう。ドライバーは早めにヘッドライトを点灯し、慎重な運転を心がけましょう。



「いのちの循環を大切に」する市民の集い」を開催

12月10日、湯布院公民館で第7回「いのちの循環を大切に」する市民の集い」が開催されました。法務省および全国人権擁護委員連合会が定める人権デーを最終日とする一週間を人権週間とし、人権尊重思想の普及高揚を目的に毎年開催されています。今年も、人権作文・標語・ポスターの入賞者表彰のほかに、自衛隊による東日本大震災の支援特別報告会や、東日本大震災を題材にしたドキュメンタリー映画「無常素描」が放映されました。被災地の現状を映像で見ることで、命の尊さをあらためて感じさせる集いとなりました。



募集!! 由布市キャンペーンレディ

募集人員◆2人

活動期間◆1年間

応募資格◆下記の条件に該当する方

- ・年齢満18才以上の女性。(学生を除く)
- ・市内に在住または、市内の事業所等に勤務している方。
- ・1年間に20日程度、市や観光協会等の行事(祭り・テレビ・雑誌など)に参加し、市の概要や観光等をPRできる方。
- ・健康で明るい方。

応募方法◆自薦、他薦(家族、職場、自治区、友人など)は問いません。

- ・他薦の場合は、本人の同意を得ること。
- ・申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送のこと。

審査方法◆一次審査は書類審査、二次審査で面接を行い選出します。

※審査で惜しくも漏れた方の公表は一切しません。

表彰・賞◆4月開催「ゆふいん温泉まつり」会場での発表会にて表彰し

ます。副賞として主催者、後援者から賞品を贈呈します。

申込期日◆2月29日(水)【必着】

申込先・問い合わせ◆〒879-5192 由布市湯布院町川上3738-1

由布市商工観光課 ☎0977-84-3111(内線514)

《応募用紙は、商工観光課と各地域振興課の窓口にあります》

自分の知らなかった
由布市に出会えます。
知れば知るほど
魅力いっぱいの由布市を
全国にPRしませんか?



平成23年度由布市キャンペーンレディ
森山真以さん(左)、清家舞さん(右)

美しい由布市の環境を次世代へ

環境基本条例等策定委員会が発足しました

12月6日、第1回目の由布市環境基本条例等策定委員会が、市役所庄内庁舎で開催されました。委員会は、市地球温暖化対策地域協議会や大分川漁協ら関係団体の代表者をはじめ、一般の公募から選ばれた方を含めて12人で構成されます。当日は、策定委員会を設置するに至った経緯や環境保全施策の現状についてレクチャーを受け、最後に環境行政に対する意見や提言を交換しました。今後、同委員会では、環境教育のあり方や環境基本条例の範囲、子どもたちに対する環境教育・学習の在り方と展開方法についてなど、環境基本条例制定に向けて協議を重ねていく予定です。

《委員長・大分大学特任教授 川野田寛夫氏 副委員長・高倉セツ子氏》
問い合わせ◆環境課(湯布院庁舎) ☎0977-184-1311(内線524)



ネコの飼い主さん

責任ある飼育を

「ネコは自由に生きるから、放し飼いにするのが当然のこと」と考えている人が多いかも知れませんが、交通事故をはじめ、他のネコや動物、心ない人から危害を加えられるなど、ネコにとって大変危険な世界が広がっています。飼い主さんの責任でネコを危険から守ってあげましょう。

近所のネコが、うちの庭にふんをしたり、いたずらをしたりして困る。

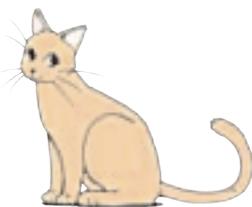
ノラネコがうちに住み着いてしまった。

ネコが子どもを産み過ぎて困る。

ネコに関するお困りごと、苦情はさまざまです。飼い主が責任を持って飼育をしましょう。

お問い合わせ

環境課 環境衛生係 ☎0977-184-1311(内線522)
大分県中部保健所由布保健部 ☎0977-1582-10660
大分県動物管理所 ☎0977-1541-2965



大分県動物管理所ホームページ
<http://www2.ocn.ne.jp/~oidoukan/12.html>

イノシシ被害に困っていませんか？ 電気柵設置費の一部を補助します！

イノシシによる農林産物への被害を防止するために、電気柵を設置する農林業者に対し、設置する経費を県と市が補助する事業です。希望者は、申し込みをお願いします。
なお、申込者多数の場合は、**抽選により決定**します。



■補助対象

由布市に住所があり、24年度購入予定の方。
電気柵1セット(2段・500m以上設置し、63,000円以上)の設置費2/3を補助します。
補助額は42,000円になります。

■受付期間

1月16日(月)～2月10日(金)

■申込方法

次の窓口で電話または直接お申し込みください。

挾間町内の方 ● 農政課(挾間庁舎)

☎097-583-1111

(内線1333)

庄内町内の方 ● 地域振興課農林係(庄内庁舎)

☎097-582-1111

(内線123)

湯布院町内の方 ● 地域振興課農林係(湯布院庁舎)

☎0977-84-3111

(内線214)

※抽選は過去に補助を受けていない新規申込者を優先します。また、募集枠に達しなかった場合は、随時受付(先着順)を行い、募集枠に達し次第締め切りますのでご了承ください。

商工会からお知らせ

平成23年分 確定申告決算説明会のご案内

平成23年分の所得税・消費税の確定申告決算説明会を次の日程で開催します。確定申告にあたっての留意点や改正事項など、大分税務署個人税部門の担当者が分かりやすく説明しますので、ぜひご参加ください。

挾間・庄内・湯布院の各商工会別の開催日程は次のとおりです。

挾間町商工会	2月 3日(金) 午後2時～午後4時 挾間町商工会館 2階
庄内町商工会	1月30日(月) 午前10時～正午 庄内町商工会館 2階
湯布院町商工会	1月30日(月) 午後2時～午後4時 湯布院コミュニティセンター大ホール

1月の無料年金相談会のお知らせ

1月20日(金) 午前10時～午後3時
挾間町商工会館

問い合わせ
 挾間町商工会 ☎097-583-0235
 庄内町商工会 ☎097-582-0094
 湯布院町商工会 ☎0977-84-2445

直売所と旅館が連携

地産地消プロジェクト進行中!

由布市地産地消・特産品ブランド化推進協議会では、現在さまざまなセミナーを開催して、市内の地産地消の取り組みを推進しています。11月27日には、完成お披露目会が湯布院町湯平の旅館で開催され、農業生産者や直売所の代表者など多くの関係者が出席しました。完成した商品は、市内の季節の野菜をセットにした「由布ポタジェ」とこれらの野菜を使った「湯布院お宿のお取り寄せ鍋」のセットです。これは、市内の4つの直売所(陣屋市場・かぐらちや・川西農産物直売所・しるやま)が共同で開催して実現したもので、当日は旅館の板前さんが作った特製の鍋が振る舞われました。今後、同協議会では新しい農産物の活用と新しい商品開発に取り組んでいく予定です。

●問い合わせ

由布市地産地消・特産品ブランド化推進協議会

☎097-582-13555



▲和やかな中で試食会が行われました♪

※商品の詳しい内容は協議会のホームページをご覧ください。
<http://yufubrand.com/>



教えて! 甲斐指導員



冬の間には土作りをしましょう

家庭菜園の多くは面積が限られているため、そこに多種類の野菜を作付けする場合があります。家庭菜園の土は、一般的な畑の土に比べると相当過酷な使われ方をしていると思われる。「地力」すなわち土地の生産力は大変消耗しやすいのです。この地力を常に補い増強し、野菜作りに適した性質に改良してやる必要があります。

畑起こしは冬が最適です。この時期の家庭菜園は休耕地が多く、深く掘り起こした土を寒気にさらすことによって風化させ、病原菌や害虫、雑草などの密度を下げる事ができるからです。さらに、完熟した堆肥や落ち葉を投入することで、土は次第に団粒構造となり、空気や水を適度に含み、余分な水は排水されるため、野菜の根は健全に育ち、良品多収のしっかりした基礎固めができます。

△タマネギ▽

1月下旬、2回目の追肥を行います。3回目は2月下旬を目安に行います。肥料は水に溶けて効くものですから、冬場に極端に雨が少ない場合は、冬の間でも通路やうね間にかん水するなどの作業が必要です。

△ニンジン▽

収穫したものは茎葉を切り落とし、しっかりと水滴をふき取ります。ニンジンは高温多湿を嫌い、水滴が付着していると腐の原因となります。水分を吸収しやすい新聞紙などに包んで冷蔵庫で保存します。土の付いたものを常温で置いていても、しなびてしまいます。ゴボウ等と同じように、土の中に埋めておくも長期間の保存が可能です。

△ニラ▽

ニラは多年生ですが、2〜3年で収量が落ちてきます。そのため株分け更新をしましょう。株分けが一番良い時期は、葉が枯れ株が休眠状態に入っている冬の間です。このころは、根に栄養が十分に蓄えられていて、断根や分割という荒療治をしても傷みが少なく、作業しやすいからです。そつすると春には見違えるほどの勢いのよい、良質のニラを収穫することができます。株が増えたら、黒色フィルムを二重掛けにし、太陽を完全に遮って黄ニラを育ててみるのも楽しいです。

◆問い合わせ 農政課(挾間庁舎)

☎097-583-1111 (内線1329)

健康カレンダー

挾間

1月11日(水) 1歳6ヵ月児健診
(13:15~ 挾間健康センター)

1月25日(水) 4~5ヵ月児健診
(13:30~ 挾間健康センター)

2月 9日(木) 3歳児健診
(13:30~ 挾間健康センター)

ちびっこ広場 (9:30~11:30 挾間健康センター)
1月13日、1月20日、1月27日
2月 3日、2月10日、2月17日

2月3日 10:30~
節分の会を開催します。鬼も来るかも?
ぜひご参加ください。

庄内

1月13日(金) 幼児健診
(13:15~ 庄内保健センター)

2月10日(金) 乳児健診
(13:15~ 庄内保健センター)

湯布院

1月24日(火) 4~5ヵ月児健診
(13:00~ コミュニティセンター)

2月 2日(木) 1歳6ヵ月児健診
(13:00~ ゆふいん子育て支援センター)

2月16日(木) 10~11ヵ月児健診
(13:00~ ゆふいん子育て支援センター)

休日在宅当番医

●内科・外科医

1/15 ひろたクリニック(挾間)
☎097-583-5777

1/22 岩男病院(湯布院)
☎0977-84-3101

1/29 ごとう医院(挾間)
☎097-540-7800

2/ 5 庄内診療所(庄内)
☎097-582-3600

2/11 日野病院(湯布院)
☎0977-84-2181

2/12 川崎内科(挾間)
☎097-583-5211

●歯科医

2/12 かわかみ歯科(挾間)
☎097-586-3418



おしえて！ 国民年金

インターネットで 年金の加入記録が確認できます

年金の加入記録をインターネットでいつでも確認することができます。厚生年金の加入記録を確認したいときや、国民年金保険料の納め忘れがないか確認したいときなどにご利用ください。

ご利用になるには、ユーザID・パスワードが必要となります。

お申し込みは日本年金機構ホームページまでお願いします。

● 問い合わせ

保険課国保年金係 ☎0977-84-3111
大分年金事務所 ☎097-552-1211
ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>

大分エコライフプラザ情報

● 再生家具・自転車の抽選会

～再生した家具・自転車を
無料でお譲りします～

申込期限 ● 2月5日(日) 正午まで

大分エコライフプラザにて随時受付をしています。当選時の持ち帰りは各自で行ってください。

抽選日時 ● 2月5日(日) 12:30～

抽選にもれた人や抽選時間に間に合わなかった人のために、敗者復活のじゃんけん大会もあります。
※フリーマーケットは2月までお休みします。3月のフリーマーケットに出店を希望する方は、2月17日(金)までに申し込みください。(必着)

問い合わせ ● 大分エコライフプラザ
☎097-588-1410

今月の税/料

- 国民健康保険税(普通) 8期分
- 介護保険料(普通) 8期分
- 後期高齢者医療保険料(普通) 7期分
- 入湯税 1月期分(12月分)

納期限 平成24年1月31日(火)



中学校行事に伴い、スクールバス復路便の時間を変更して運行するため、次の便は連休および変更となります。ご利用の際は間違えないようご利用ください。

* 連休と変更のお知らせ *

運 休 便		
運休日	コース名	運休内容
1/24 (火)	シャトルバス	由布院駅前バスセンター 13:45 発、 大学病院 13:55 発、庄内庁舎 14:25 発の各便
	塚原線	由布院駅前バスセンター 12:50 発の便
2/1 (水)	シャトルバス	由布院駅前バスセンター 13:45 発、 大学病院 13:55 発、庄内庁舎 14:25 発の各便
	下詰線	大学病院 12:10 発の便

変 更 便				
変更日	1/24(火)・2/1(水)			
変更内容	スクールバス各コースの帰り第1便の発車時刻が下記のとおり変更になります。			
コース名	始発バス停	発車時刻		
		変更前	変更後	変更後
		水曜日以外	水曜日	
湯平コース	由布院駅前バスセンター	16:37	15:37	⇒ 12:52
塚原コース	湯布院中学校	16:40	15:15	⇒ 13:00
阿蘇野コース	小野屋駅前	16:26	15:26	⇒ 13:06
大津留コース	庄内庁舎	16:32	15:32	⇒ 13:12
朴木コース	狭間中学校	17:00	15:50	⇒ 13:10
石城コース	庄内庁舎	16:33	15:33	⇒ 12:53

問い合わせ
 (コミュニティバス) 総務部 総合政策課 ☎097-582-1111 (内線226)
 (スクールバス) 教育委員会 教育総務課 ☎0977-84-3111 (内線235)
 (由布高スクールバス) 教育委員会 中高一貫教育推進課 ☎0977-84-3111 (内線227)

由布市暴力絶滅対策協議会だより

「暴力のない安全で住みよさ日本一の由布市」 を目指して

暴力団排除へ 市と警察が暴力団排除の協定締結

大分県暴力団排除条例・由布市暴力団排除条例が制定され、昨年4月1日から施行されたのに伴い、市の事務事業から暴力団排除を目的に、由布市と大分南警察署が連携強化するため、「由布市が暴力団排除措置を講ずるための連携に関する協定」が締結されました。

昨年11月24日、由布市役所で協定書の調印式が開催され、首藤市長と汐見大分南警察署長が協定書に調印。協定では、公共工事の入札や補助金の交付・施設利用など市の事務事業の対象者が暴力団関係者かどうか同署に照会・情報交換し、すばやく排除できるよう定められました。



〈事務局〉由布市役所 総務課(庄内庁舎)
 「由布市暴力絶滅対策協議会」
 ☎097-582-1111 (内線205)

市長です

No. 72

文・首藤 奉文

みなさんこんにちは市長です。

新年明けましておめでとうございます。皆さまにはお元気で新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。鳥の

声も澄みきって聞こえ、元旦の朝はなにもかもすがすがしく新鮮な気持ちになります。さあ頑張るぞーと力いっぱい深呼吸をすると何か良いことがありそうで元気が湧いてきます。皆さんもきつとそうだと思います。今年も今のこの気持ちで頑張れたらいいですね。

昨年は東日本大震災、福島原子力発電所の事故など大災害が発生しました。被災された方々には言葉では言い表せない悲しみや苦しみであり、まだその苦しみが続いております。最愛の家族や一家の支えである父親を、優しい母を失った子どもたちはいまだどんな気持ちでいるのだろうと思うと心が痛みます。今後親の気持ちで、できることからしっかり支援をしていかねばと思っています。

親の気持ちと言えば、今年も相田みつを著「なやみはつきねんだなあ」から紹介します。

アノネ	子供はその親を	よごれない
親は子供を	みているんだな	眼でね
みているつもりだ	親よりも	
けれど	きれいな	

子どもは、親が子どもに対して抱いている気持ち、本当に自分への愛情なのか、親自身の自己愛なのかを、非常に敏感に感じとっている。

わたしも今年一年、温かい親の気持ちで、さらに住み良い由布市にいたします。皆さん、今年もご指導よろしくお願いします。



▲HOYO AC ELAN大分がJFLに昇格しました。おめでとうございます。

女性に対する暴力の根絶を目指して

11月22日、女性に対する暴力の根絶を目指して、市内の各スーパーでチラシの配布が行われました。内閣府男女共同参画推進本部において、毎年11月12日から25日まで「女性に対する暴力撤廃国際日」として、男女共同参画社会の実現を妨げる要因となる女性に対する暴力を根絶するため、全国一斉に実施されています。当日は市男女共同参画審議会委員と市女性団体連絡協議会の皆さんが、買い物客らにチラシを一枚ずつ渡して、女性への暴力撤廃を呼びかけました。

●問い合わせ 総務課総務係
☎097-582-1111
(内線205)



開局準備中!

湯布院にコミュニティFM放送局

市内にコミュニティFM放送局が誕生します。昨年12月15日、九州総合通信局から予備免許が付与され、現在、試験放送を行っているゆふいんラヂオ局(仮称)。聴取エリアは湯布院町内ですが、インターネットで全国へ同時放送されるため、挾間町や庄内町でも聴取可能です。事務所とスタジオは、湯布院町川上のアルテジオ美術館の2階に設置され、今春に開局する予定です。詳細は、来月号でご紹介します。

『ふるさとアルバム』市報ゆふ

由布市の広報誌は、前半と後半の2部構成。前半の「市報ゆふ」は市からのお知らせが中心で、後半の「YUFUcity情報広場」は市内のイベントや話題などを中心に掲載しています。これからは皆さんに愛される「身近な情報誌」を目指します。



発行元

由布市役所総務部総務課
〒879-5498 由布市庄内町柿原302番地
TEL.097-582-1111 FAX.097-582-3971
http://www.city.yufu.oita.jp/
印刷：株式会社インタープリント

★1月1日現在の『人の動き』は2月号でお知らせします。



2012
JANUARY
1
Vol.76

ゆふ



UFU

City情報広場

HOYO AC ELAN OITA



JFL昇格おめでとう!



ハッピーバースデー/由布高News
まちかどズームアップ
由布市文化財探訪
公民館からの学習情報
DEAR 図書館だより
みんなのひろば/読者の声

由布高校の最新情報は、HP(ホームページ)で提供しています。
ぜひ、インターネットにアクセスしてください。



No.39

由布高 News

アドレス <http://yufu-h.oita-ed.jp/>

検索

ロードレース大会を実施しました

12月26日、晴天に恵まれて、今年最後の学校行事である「ロードレース大会」を実施しました。毎年この時期に全校生徒対象に行われ、今年で42回目になります。男子は10km、女子は8kmで実施し、今年の最高記録は、男子は1年生熊田源季さんの42分47秒で、女子は3年生佐藤里帆さんの48分55秒でした。他の生徒も制限時間内に最後まで走りきることができました。ゴールでは、保護者のみなさんが温かい大龍鍋(豚汁)を作って、完走した生徒を迎えました。



中高連携生徒会清掃ボランティア活動

中高合同生徒会交流活動の一環として、12月17日に、由布高校と市内3中学校(挾間中学校・庄内中学校・湯布院中学校)によるJR3駅の清掃ボランティア活動を行いました。計34人の生徒と引率の教員13人で行い、由布院駅、天神山駅、向之原駅の3つの駅でトイレや窓ふき、落ち葉集めなどを行いました。参加した生徒たちからは「駅を気持ちよく利用してもらいたいという心を込めて掃除しました」など、充実感にあふれた声が聞かれました。



お知らせ

1月16日(月).....文字力テスト
1月17日(火)~21日(土).....2年生修学旅行
1月22日(日).....簿記検定試験
1月25日(水).....文字力テスト

1月28日(土).....土曜講座
1月29日(日).....情報処理検定
1月31日(火)~2月3日(金).....3年生卒業考査

ハッピー1月バースデー

あなたが生まれた大切な日

1月の誕生日花*ローズマリー、サフラン など

くまがい そういちろう
熊谷 総一郎くん
平成23年1月28日生 挾間町北方

1歳のお誕生日おめでとう!
総くんが毎日笑顔でいてくれるだけで、お父さんお母さんは幸せです。お友達と仲良く、心も体も強くたくましく元気に大きくなってね。



※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に総務課(☎097-582-1111 内線206)へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、市報ゆふのお誕生日コーナーに掲載されたことがない方とします(先着順)。

目指せ世界記録! 中西麻耶さんが一時帰国



▲みんなで中西さんを応援しましょう!

12月15日、ロンドンパラリンピックでの活躍が期待されている中西麻耶さん(庄内町畑田出身)の激励会が市役所庄内庁舎で行われました。現在、中西さんはアメリカのナショナルトレーニングセンターでアル・ジョイナーさん指導の下、日々練習を重ねています。今回は、3月まで日本に滞在し、大分を中心に調整をしながら、子どもたちへの陸上指導等も行う予定です。当日は、由布市後援会長の佐藤慎二郎さんと首藤市長から、後援会で募ったカンパ金と新しい義足が中西さんへ渡されました。今年は勝負の年。夢に向かってぜひ頑張ってください。



震災を受け、「STAY STRONG JAPAN」とデザインされた義足

まちがどズ〜ンアッパ



ゆふいん源流太鼓の長谷川義さんが日本一！

11月20日石川県輪島市で開催された「第8回日本太鼓シニアコンクール」で、ゆふいん源流太鼓代表の長谷川義さんが最高峰の名人位を受賞しました。この大会は、60歳以上のシニア層を対象として毎年行われ、今年も全国から30団体・128人が出場しました。そして、大太鼓一つで、5分間の自由曲（曲名：由布岳）を披露した長谷川さんが見事、栄光をつかみました。長谷川さんは、「還暦を機に出場しました。審査の結果、全員一致で名人を受賞することができて、本当に光栄です。」と受賞の喜びを話してくれました。

地元の子どものための太鼓指導をはじめ、秀峰「由布岳」を曲名にするなど地域“愛”あふれる長谷川さん。これからも後進の育成とともに、自身の錬成に努めてください。



▲首藤市長に報告をする長谷川義さん（写真中央）



▲日本一おめでとうございます！



五穀豊穰、無病息災を願って

12月11日、湯布院町塚原で「塚原甘酒まつり」が行われました。当日は、多くの方が訪れ、男能濃松神社（霧島神社）での神事後、今年収穫した新米で作られた甘酒が振る舞われました。神社での配布が終わると、杜氏や六尺が地区内を回って、希望者に甘酒を分けていました。このまつりは、同地域に450年以上も前から伝わる伝統のお祭り。由布岳の山頂に雪が積もる寒い中、集まった人々の心と体を温めました。



世界のごちそうを堪能！市民交流会

12月11日、今年で第6回となる由布市協働のまちづくり市民交流会「あんたが大将」が、はさま未来館で開催されました。事例発表では、由布市クアオルト研究会代表の清水聡二さんと塚原高原農観連携プロジェクト推進協議会の藤澤桂子さんが、クアオルト研究会と休耕田を活用したクレスンづくりの取り組みについてそれぞれ発表しました。今回は“食文化の交流”として、市内3つの郷土料理関係団体と別府大学と立命館アジア太平洋大学の留学生による「世界のごちそう」コーナーを設置。収益金52,900円はすべて東日本大震災へ寄付されました。

笑顔

大分県知事賞を受賞!

第36回大分県「小さな親切」作文コンクールが行われ、挾間小学校6年生の吉倉錬太郎くんが小学生の部で入選し大分県知事賞が贈られました。今回のコンクールでは挾間町内の小学校から64点の応募がありました。吉倉くんは「賞を取れると思っていなかったもので、取れたと聞いてびっくりしました。」と話しました。吉倉くんは「笑顔の輪」と題し、ちょっとした親切でも勇気が必要ですが、行動を起こすことで自分も周りも笑顔になれたという経験を綴りました。



好評だった書画展▶

大家

米寿を記念して書画展を開催

11月3日から6日にかけて、はさま未来館3階ギャラリーで、挾間町鬼瀬の書道家、佐藤孝(啓齋)さんによる書画展が開催されました。今回は、近代詩や漢字などの書道と墨絵など107点を展示。佐藤さんは、JR向之原駅や寺などの看板や記念碑の揮毫、さらには書道教室を開催して、多くの生徒を指導してきました。初日から多くのお客さんが訪れ、一人ひとり丁寧に作品の説明を行った佐藤さん。これからも多くの人に書道の魅力を伝えてください。



功績

厚生労働大臣表彰を受賞!

このたび、庄内町西長宝の知的障害者更正施設久保更正園長の**大野正美**さんが、社会福祉事業従事功労者として、厚生労働大臣表彰を受賞しました。大野さんは、昭和47年に社会福祉法人庄内厚生館に職業指導員として採用され、39年間にわたり多くの知的障がい者を支えてきました。平成16年には、大分県知的障害者施設協議会の生活支援部会の代表を2年間務めるなど、常に献身的に社会福祉の向上に努めてきました。「これからも障がい者と地域をつなげる取り組みを続けたいです。」と抱負を話してくれました。



▲「職場をはじめ、皆さんのおかげです」と話す大野さん



驚き

マグロの解体を体験!

11月15日、自由参観日に合わせて、西庄内小学校で津久見商工会と津久見まぐろ研究会の協力で、津久見マグロ教室を開催しました。まず、全校児童や園児、保護者で約35kg(体長1m強)の本マグロの解体実演を見ました。初めて見る大きさと包丁さばきに歓声が上がりました。その後、5・6年生が保戸島船主組合長さんから「マグロの歴史とマグロ漁」についての話を聞き、解体したマグロの中落ちをスプーンで取って味わいました。給食の時にはみんなでお刺身をおいしくいただき、「育てる漁業」に携わる人々の工夫や努力についての学習もできるなど、貴重な体験となりました。

第28回 湯布院町少年サッカー大会

12月11日、凍てつく寒さの中、湯布院スポーツセンター人工芝グラウンドにおいて、湯布院町体育協会サッカークラブ主催で湯布院町子ども育成協議会10チーム、176人の参加した、第28回湯布院町少年サッカー大会が開催されました。当日は、珍プレー、好プレーありの熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。



▲優勝 川北チーム

- 優勝◆川北
- 準優勝◆温湯
- 3位◆川南
- 4位◆川西



▲準優勝 温湯チーム

挟間町自治区対抗町内一周駅伝大会

12月4日、第40回挟間町自治区対抗町内一周駅伝大会が挟間中学校をスタート・ゴール会場として、10区間総距離22.5kmで開催されました。10区間の総合の部には8チーム、後半5区間のハーフの部に4チームが加わり健脚を競いました。結果は次のとおりです。



▲優勝 上市Aチーム

- 総合の部
 優勝◆上市A 2位◆下市A 3位◆来鉢
- ハーフの部
 優勝◆上市A 2位◆谷東部 3位◆下市A
- 区間賞
- | | |
|---------------|-------------------|
| 1区◆下村英治(下市A) | 2区◆橋本 聡(上市A) |
| 3区◆三浦 通(上市A) | 4区◆平野富大(下市A) |
| 5区◆小林諒大朗(上市A) | 6区◆山下直宏(上市A) |
| 7区◆立川知弥(谷東部) | 8区◆本中 陸(サニータウン挟間) |
| 9区◆栓山愉路(来鉢) | 10区◆麻生勇介(下市A) |
- 永年出場選手表彰
 (15回) 高崎善智(田ノ小野)

第2回 庄内町ペタンク大会

11月23日、第2回目となります庄内町ペタンク交流大会が開催されました。当日はあいにくの雨模様のため、場所を屋内競技場に移し行いました。今回2回目ということで、ペタンク競技を経験されている方が多く、試合は白熱したものになりましたが、始めての方もおり、白熱した中にも笑いがあり、楽しい一日となりました。結果は次のとおりです。



▲優勝した「高津透内Bチーム」

- 優勝◆高津透内B
- 準優勝◆小原2
- 第3位◆高津透内A

寒さを吹き飛ばせ!

第7回 由布市少年少女剣道大会

第7回由布市少年少女剣道大会が12月4日、庄内体育センターで開催されました。大会には市内の剣道クラブからおよそ50人が参加。小学1年生から中学生までの剣士が、日ごろの練習の成果を発揮しました。寒い体育館内には元気いっばいの声が響き、熱戦が展開されました。優勝者は次のとおりです(敬称略)。



- 1・2年生の部◆大本凱斗(ゆふいん竹友会)
- 3年生の部◆麻生詩乃(同)
- 4年生の部◆大本 麟(同)
- 5年生の部◆東郷泰河(同)
- 6年生の部◆小野鉄平(挟間少年剣道クラブ)
- 中学生の部◆東郷佳祐(ゆふいん竹友会)

挟間陸上クラブの 江藤咲さんが大活躍!

11月3日、第41回県小学生陸上選手権大会が大分銀行ドームで開催され、挟間陸上クラブに所属する江藤咲さん(小3)が3年女子1,000m走で3分36秒88のタイムで優勝しました。また、11月27日に行われた第14回全国小学生クロスカントリーリレー予選会では小学1~4年生男女1,000mで3分31秒93の大会新記録で優勝しました。挟間陸上クラブの「あきらめなければ夢はかなう」を合言葉に、練習の成果を見事発揮しました。



由布市文化財探訪

番外編

今回は番外編として由布市を縦断する「久大本線」の歴史についてお話しします

久大本線は久留米駅から大分駅まで141.5 kmを37 駅（始発・終着駅含む）で結ぶもので、由布市内では向之原駅から由布院駅まで7 駅28.6 km（駅間距離）の区間があります。「ゆふ高原線」の愛称



▲ゆふいんの森号

で親しまれる久大本線は、優等列車の特急「ゆふ」「ゆふいんの森」が運行され人気を博しています。

『大湯線から久大線へ』

明治44（1911）年11月、大分市まで豊州本線（現：日豊本線）が開通しました。これに伴い海岸線を通る幹線にある主要都市へ軽便鉄道で連結し、貨物乗客を輸送する動きも高まりました。湯平方面へは大湯鉄道株式会社による軽便鉄道敷設が計画され、大正3（1915）年11月に工事に着手、翌



▲昭和30年代の主力 蒸気機関車D-60型

年10月30日に大分駅・小野屋駅間が私鉄の大湯鉄道として開業しています。もともと大湯鉄道は、大分市と湯平温泉を結ぶ

計画でしたが、第一次大戦の勃発と資金不足で小野屋までとなりました。機関車は、ドイツ製とイギリス製の2両で、当初は1日6往復、運賃は小野屋～大分間が20銭（1円＝100銭）でした。その後、大正11（1922）年12月1日に大湯鉄道は鉄道省に買収され国鉄となりますが、鉄道省は久留米・大分を結ぶ久大線を計画します。小野屋・久留米双方向から着工することとし、小野屋からの線を久大東線、久留米からの線を久大西線と呼びました。東線ではこれを機に列車軌道の改敷工事や線路を一部変更し現在のように改めます。同時に進めていた小野屋駅～湯平駅間が大正12（1923）年9月29日に延伸開業となり、さらに大正14（1925）年7月29日に湯平駅～北由布駅（現由布院駅）間が開通し南由布



▲久大線を疾走するC58系機関車

駅、北由布駅も開業します。その後、大正15年に野矢駅、昭和3年に豊後中村駅、昭和4年には豊後森駅と延伸開業していきます。久留米側からも進められ最後まで残っていた日田～天瀬間が開通し、久大線が完成したのは昭和9（1934）年11月15日のことでした。

「機関車事故」

久大本線では過去に忘れることができない悲惨な事故がありました。昭和5（1930）年4月6日鬼ヶ瀬駅から小野屋方向へ約450 mの地点で、後進牽引（機関車前部を客車側に接続し、後進して運転する）を行っていた機関車のボイラーが破裂しました。その際、機関車正面にある円形の扉の煙室扉が開き、熱水（飽和蒸気または水性ガス説あり）が客車内に吹き込み、一両目に乗っていた25人中、23人が死



▲豊後森駅転車台跡

亡する事故が発生したのです。

原因は、ボイラーへの給水不足であったようですが、この結果、後進牽引を避けるために、全国各地の

主要駅に転車台（機関車の方向を変える設備）が作られました。現在でも豊後森駅には、転車台跡の建物が残されています。なお、この事故の供養のための塔（碑）が、事故現場近くに立てられたようですが、確認することはできませんでした。

参考文献：『挾間町誌』・『庄内町誌』・『町誌湯布院』

問い合わせ

由布市陣屋の村歴史民俗資料館

☎ 097-583-3941

由布市教育委員会 生涯学習課文化振興係

☎ 0977-84-3111（内線225）

●次回紹介は…

挾間地域にある「不動明王像」について紹介します。

ひろげよう学びの輪

公民館からの学習情報 vol.33



学び(生涯学習)の拠点である公民館の情報を、毎月このコーナーで紹介しています。あなたに役立つ学びの情報が、きっとあると思います。

問い合わせ

挾間公民館(はさま未来館) ☎097-583-1118

庄内公民館 ☎097-582-0214

湯布院公民館 ☎0977-84-2604

中央公民館からのお知らせ

生活体験スクールを開催!

中央公民館では、小学6年生を対象に年4回、3泊4日の生活体験スクールを実施しています。これは、子どもたちが生活に必要なスキルを体験し、実践することを目的として行われています。今年参加してくれた子どもたちが、普段家でどんなお手伝いをしている、生活体験スクールでどんな体験をしたのが良かったのかを聞いてみました。

いつも家でお手伝いしていること



一番多いのは、食事の後に自分の食べた食器をさげること。しかし、結果でわかるように、その続きで食器を洗うというのは、3.8%の人しかいないようです。また、お風呂そうじは子どもたちの大切なお手伝いのようなようです。

今回初めて体験したこと



一番多かったのは、「自分の部屋以外のそうじ」と「食事をつくる」でした。日常生活の中で、なかなか子どもたちが経験する時間がない、もしくは子どもに任せることができないと思われることが上位に入りました。

今回体験して良かったこと



体験して良かったこととして、「洗濯物を干す」、「食事をつくる」、「自分で起きる」など、自分が「やった」という達成感を感じることのできることで、子どもたちにとって印象的だったようです。

スクール中で「守れなかったこと」の項目で多かった答えは、「時間どおりに寝ること」や「時間を守る」ことでした。参加した88.6%の人が違う学校の友だちが半分以上できた(1班の参加が20人)と、友だちと過ごす時間も大切であったことを感じました。また、子どもたちは「今までは自分のできることもお母さんにやってもらっていたので、これからは自分のできることは手伝いたい」と話しました。

生活体験スクールを経験することで日常の家事の大変さを感じ、子どもたちは家族への感謝の気持ちを持つことができました。

庄内公民館からのお知らせ

人権学習会が開かれました

11月22日、庄内公民館人権学習会が、庄内おもと大学生、自治公民館長等を参集し開催されました。大分県人権問題研修講師 佐藤弘代氏より『あなたに あえてよかった』～理解と支援のために～と題し、人権とは平等に与えられた権利であり、相手のことを思いやる心、相手の気持ちや考えを受けとめることの大切さなどを学びました。今後も継続して、人権の学習を行うことの重要性をあらためて認識しました。



挾間公民館からのお知らせ

初心者向けパソコン教室生徒を募集

挾間公民館では、次の日程で、初心者向けのパソコン教室を開催します。パソコンは、公民館で準備します。各コースとも定員は10人、学級費は、2,000円(別途、教材費が500円程度必要)となります。また、応募人員が、定員を超えた場合は、抽選となります。詳しくは、挾間公民館へお問い合わせください。

● 申込先・問い合わせ 挾間公民館 ☎097-583-1118

● 申込期限 平成24年1月31日(火)

午前の部	2月6日(月)・8日(水)・10日(金)・13日(月)・15日(水)・17日(金) 午前9時30分～正午(計15時間)
午後の部	2月6日(月)・8日(水)・10日(金)・13日(月)・15日(水)・17日(金) 午後1時30分～午後4時(計15時間)
夜間の部	2月6日(月)・8日(水)・10日(金)・13日(月)・15日(水)・17日(金) 午後7時～午後9時30分(計15時間)

DEAR デア

由布市立図書館 ☎097-586-3150

庄内図書館 ☎097-582-0214

湯布院図書館 ☎0977-84-2604

あけましておめでとうございます

由布市立図書館は、庄内図書館や湯布院図書館、学校図書館との連携を深め、今年も情報発信の場、地域に開放された図書館として、職員一同利用者の視点に立ったサービスに努めていきます。

今年もどうぞよろしくお願いたします。

図書館長

今年も 由布市立図書館、庄内図書館、湯布院図書館をよろしくお願い申し上げます 平成24年元旦

「知識や情報を人類共通の財産として、共有化する」という図書館の理念を高く掲げ、さまざまな分野の資料を丁寧に選書、収集してまいります。

本年は、細やかなサービスで、ご利用の皆さまに喜んでいただけるよう尽力いたします。(S)



読書の楽しみを広げる場、地域の皆さまの身近な本棚として親しまれる図書館を目指して、精一杯努力していきたいです。また、郷土資料の充実にも力を注ぎたいと思います。(M)

図書館をご利用くださる皆さまに気持ちよく使っていただけるよう、きめ細かなサービスを心掛け、努力していきたいと思います。(O)

明けましておめでとうございます。今年の抱負は、積極的に利用者の方とコミュニケーションをとるよう心掛けることと、子どもたちに図書館の楽しさを伝えられるように努力していきたいと思います。どうぞ、よろしくお願いたします。(K)

由布市立図書館に勤務してもうすぐ、1年が経ちます。昨年は、勉強になることや教わることが多い年でした。今年は、心にゆとりをもって利用者の方が気持ちよく利用できるような対応を、より一層心がけたいと思います。(N)

「本が好き」「図書館に来るのが楽しい」と多くの方に思っただけのような図書館づくりに努力していきたいです。また利用者の方々の役に立つサービスができるよう日々精進していきたいです。(N)

日々の暮らしに役立つ、心を豊かにし、新しい発見がある図書館！ひとりでも多くの方に利用していただくにはどうすればいいのだろう？今年も悩み続ける自分でありたいと思います。(N)

利用者の皆さまに愛される図書館を目指し、今自分にできることは何かを考え行動していきたいです。また、自身の体調を把握し体調管理を怠らず、万全の状態ですべてのサービスが提供できるよう心がけます。(M)

「いろんなことにお悩みのあなたへ。自分の心とからだに耳を澄ませて、自分の歩調で歩いていけばいいのです。」
 (「暮らしのヒント集」湯布院図書館 所蔵)
 傍若無人な態度ではいけません、自分のペースを大切に日々過ごしたいです。(M)

蔵書点検が始まります

由布市立図書館・庄内図書館・湯布院図書館

期間：2月20日(月)～2月29日(水)

上記の期間、蔵書点検のため休館いたします。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

1月テーマ展示

- 由布市立図書館 『新年』
- 庄内図書館 『新しいこと始めませんか？』
児童のコーナー 『恐竜(きょうりゅう)』
- 湯布院図書館 『こんな本もあるんです』
児童のコーナー 『雪』

1月のカレンダー<3館共通>

休館日 <http://library.yufu-city.jp/> mail: h_tosho@city.yufu.oita.jp

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月休館日 6日(月)・11日(祝)・13日(月)
20日(月)～29日(水) 蔵書点検期間

おはなし会

- 由布市立図書館 第3水曜
1月18日(水)・2月15日(水)
- 庄内図書館 第3日曜
1月15日(日)・2月19日(日)
- 湯布院図書館 第3木曜
1月19日(木)・2月16日(木)

開館時間

- 由布市立図書館・湯布院図書館
火～金 午前10時～午後6時
土・日 午前10時～午後5時
- 庄内図書館
火～日 午前9時～午後5時

休館日(3館共通)

毎週月曜日・毎月最終火曜日・祝日・年末年始

新着図書一覧表

分類	書名	著者	分類	書名	著者
一般 021.2 ズ	図解わかる著作権 -クリエイティブ×ビジネスの基礎知識-	中川 達也	湾曲 B159 カ	人生・愉しみの見つけ方 -「いま」を充実させる100の逆転発想-	川北 義則
一般 289.1 オ	オトことば。	乙武 洋匡	湾曲 611.9 イ	田舎暮らしの方法	岩佐 十良
一般 312.1 ニ	日本の内閣総理大臣事典	塩田 潮	ヤング Y913.6 キ	愛とカルシウム	木村 航
一般 410.2 リ	神は数学者か? -万能な数学について-	マリオ・リヴィオ	郷土 H070 オ	新聞・テレビは信頼を取り戻せるか -「調査報道」を考える-	小俣 一平
一般 518.1 コ	トコトンやさしい水道の本	高堂 彰二	健康 S493.7 セ	精神科・心療内科の上手なかかり方がわかる本 -イラスト版-	渡辺 登
一般 754.9 サ	和のモビール	佐藤 露野	くらし 590 コ	家事の花道 速攻編 -もう散らからない部屋にするために-	近藤 典子
一般 911.3 ニ	子どもを詠う (NHK俳句)	西村 和子	絵本 E ア	あひるのたまごねえちゃん	あきやま ただし
一般 913.6 コ	海薔薇	小手鞠 るい	絵本 E オ	おてがみでーす!	いもと ようこ
一般 913.6 コ	ホテル・ピーベリー	近藤 史恵	絵本 E ム	ムーサンのたび	いとう ひろし
一般 913.6 ド	ヒート	堂場 瞬一	しらべ 375 ガ	学習新聞のつくり方事典	鈴木 伸男
一般 913.6 ハ	東京ポロロッカ	原 宏一	低学年 913 ウ	ふしぎの森のヤーヤー -プリキ男よしあわせに-	内田 麟太郎
一般 913.6 マ	煙とサクランボ	松尾 由美	児童 468 シ	すかんブランクton -見ながら学習調べてなっとく-	清水 洋美
一般 914.6 ミ	老年の流儀 -老いてこそ、夫婦の絆-	三浦 朱門	児童 913 ナ	ツチノコ温泉へようこそ	中山 聖子
趣味娯楽 P783.4 サ	夢をかなえる。-思いを実現させるための64のアプローチ-	澤 穂希	児童 949 ブ	のら犬ホットドッグ大かつやく	シャーロット・ブレイ
一般 159 イ	1日が見えてラクになる! 時間整理術!	池田 暁子	一般 911.5 マ	うちゅうの目	まど みちお
一般 289.1 コ	だんじり母ちゃんとあかたれヒロコ	コシノ ヒロコ	一般 913.6 オ	夢違	恩田 陸
一般 596.0 サ	「いのち」を養う食	佐藤 初女	一般 916 マ	十八歳からの十年介護	町 亞聖
一般 913.6 マ	ここを出る、そして生きる	松原 耕二	特色ある 335.1 エ	ジョブズ・ウェイ	ジェイ・エリオット
くらし 493.7 フ	あなたに合う睡眠薬と精神安定剤	福西 勇夫	特色ある 673.9 ド	どうしてくれる!? 店長1万人のクレーム対応術	外食相談研究会
くらし 619 カ	乾物と保存食材事典	星名 桂治	北窓窓 007.6 シ	瞬間操作! 高速キーボード術	リプロワークス

司書おすすめの一冊! ほか多数

『あなたは欠けた月ではない』

光野 桃 著 914.6/ミ 一般コーナー

女性編集者を経てイタリア・ミラノに在住、文筆活動を始めた著者が本来の自分を取り戻すための人生哲学を綴っています。アラフォー世代の方に読んでいただきたいエッセイ集です。 花蓮



『おいしい九州』

世界文化社 発行 H596/オ 郷土資料コーナー

九州各県の「おいしい」情報満載のガイドブックです。作家・角田光代さんが由布院を旅した様子も紹介されています。グルメ・パワースポット・観光列車など、九州の魅力をたっぷり味わえる一冊です。 幸



『日本人の9割は冷えている』

蓮村 誠 監修 S493.1/ハ 健康コーナー

アーユルヴェーダというインドの伝統医学の知識にもとづき、<冷え>の正体や真の原因を明らかにしている本です。適切な対策をとって<冷え>を解消させたいものです。ぜひ、ご一読ください。 眠眠



『農薬・化学肥料に頼らない おいしい野菜づくりの裏ワザ』

木嶋 利男 著 626.9/キ 湾曲コーナー

野菜やハーブの農薬・化学肥料を使わない栽培方法を紹介しています。各作業を行う目安の時期をカラーイラストつきでわかりやすく紹介しています。そのほかにも、大根は連作すると甘くなるなどおいしく育てる裏ワザも載っています。これからの畑づくりの参考にしてください。 しつぽ



『ギョッとする江戸の絵画』

辻 惟雄 著 一般721.0/ツ 庄内図書館

著者曰く、「ただギョッとさせるのではなく、美的に、芸術的にギョッとさせる」江戸時代に活躍した画家8人の絵画とその人生を紹介しています。江戸絵画の魅力をたっぷり堪能できる一冊です。 むぎ



『百年の愚行』

Think the Earth プロジェクト 発行 一般209.7/ヒ 湯布院図書館

20世紀のある瞬間を捉えた100枚の写真が載っている一冊です。どうぞゆっくりご覧ください。21世紀末に選ばれる100枚を見ることができるとは分りませんが、幸せを感じる写真が多くありますように! 朗



HOT LINE

みんなのひろば

由布市総務課
☎097-582-1111 内線206

相談会

由布市無料相談のお知らせ

【行政相談】担当：行政相談員

●道路の補修など、行政の仕事に対する要望やお困りごと

はさま未来館 2月 4日(土) 午前9時～正午

庄内庁舎 2月 3日(金) 午前9時～正午

湯布院庁舎 1月18日(水) 午前10時～正午

【不動産相談】担当：宅地建物取引主任者

●土地の境界線等不動産全般のお困りごと

庄内庁舎 2月6日(月) 午前8時30分～正午

【司法書士市民相談】担当：司法書士 ※予約者優先

●登記、相続、金銭トラブル等法律に関するお困りごと

挾間庁舎 2月14日(火) 午後1時30分～午後4時

庄内庁舎 1月18日(水) 午後1時30分～午後4時

湯布院庁舎 2月 7日(火) 午後1時30分～午後4時

問い合わせ 総務課総務係

☎097-582-1111 (内線205)

教育相談のお知らせ

大分県立由布支援学校では、子どもたちの成長や就学・進路選択などについての相談を随時お受けしています。秘密は厳守しますのでお気軽にご相談ください。

問い合わせ 大分県立由布支援学校

☎097-582-0326

多重債務相談会

お金の問題で苦しんでいませんか？出張相談会を開催します。一人で悩まず相談会にぜひお越しください。

日時 1月17日(火) 午前10時～午後4時

場所 市役所湯布院コミュニティセンター学習室

※相談は無料で秘密厳守。事前に予約が必要です。

問い合わせ グリーンコープ生活再生相談室

☎097-535-7777

全国一斉！法務局休日相談所

日時 2月12日(日) 午前10時～午後4時

場所 大分市コンパルホール

相談内容 不動産・商業法人登記、戸籍、成年後見など

相談員 法務局職員など

問い合わせ 大分地方法務局総務課

☎097-532-3161

教室・講座

プレママ・プレパパスクール開催します！

出産を控えるママ、パパのための講座を開催します。

①「赤ちゃんをむかえる心の準備」

施設名	日程	申込先	時間	定員
庄内子育て支援センター	2月5日(日)	☎097-582-1471	午前10時～正午	25人
挾間子育て支援センター	2月26日(日)	☎097-583-1544		
ゆふいん子育て支援センター	3月4日(日)	☎0977-85-2134		

②「ママを支える心の準備」

施設名	日程	申込先	時間	定員
ゆふいん子育て支援センター	3月11日(日)	☎0977-85-2134	午前10時～正午	25人

参加費 無料 ※事前申込が必要です。

期限 定員となるまで

問い合わせ 子育て支援課

☎0977-84-3111 (内線303)

おおいた減災講演会開催

日時 1月28日(土) 午後1時30分～

場所 はさま未来館 ※参加無料

内容

第一部「多くなった気象災害」

第二部「命ありゃこそ」みちよくれ劇団

問い合わせ 防災安全課(庄内庁舎)

☎097-582-1111 (内線212)

大分県立聾学校幼稚部入学者募集

平成24年度大分県立聾学校幼稚部入学者を募集します。

募集期間 2月6日(月)～2月17日(金)

入学希望者には、2月下旬に面接を行います。

詳しくはお問い合わせください。

出願書類提出先・問い合わせ

大分県立聾学校(大分市東大道2丁目5-12)

☎097-543-2047

大分県立盲学校高等部生徒募集

平成24年度大分県立盲学校高等部生徒の入学希望者を募集します。

出願期間 2月13日(月)～2月17日(金)

募集学科 普通科、保健医療科、理療科

詳しくはお問い合わせください。

資料請求先・問い合わせ

大分県立盲学校教務係

(大分市金池町3丁目1番75号)

☎097-532-2638

ゆふいで婚活イベントを開催!

日時 2月5日(日) 午後1時～午後7時

場所 塚原高原バレンタイン・トレイン(大分～

由布院間)、会食会場:ライブ&レストラン田

会費 男性4,000円 女性3,000円

応募資格 由布市在住、もしくは由布市定住の意思がある20～45歳の独身男女

定員 男女15人ずつ

応募先・問い合わせ

湯布院塚原高原観光協会 婚活イベント事務局

☎090-5745-5155

E-mail: info@yufuin-tsukahara.com

G-mail: tsukahara2006@gmail.com

「由布市小児救急ハンドブック」 ご活用ください

子どもの事故や発熱、嘔吐などのよくある症状ごとに家庭での対応を分かりやすくまとめました。緊急時にご活用ください。各庁舎の窓口に置いてあります。



湯布院庁舎 子育て支援課、健康増進課

庄内庁舎 地域振興課、保健センター

挾間庁舎 地域振興課、健康センター

問い合わせ 子育て支援課

☎0977-84-3111 (内線301)

移動献血のお知らせ

挾間ライオンズクラブのご協力で献血(400ml)が行われます。献血へのご協力をお願いします。

日時 1月25日(水)

午前9時30分～午前11時45分

場所 由布市役所庄内庁舎

問い合わせ 大分県赤十字血液センター

☎097-547-1154

お知らせ

ご注意ください!

平成23年度に配布した障がい者福祉券および長寿祝品の有効期限が平成24年2月29日となっています。

有効期限を過ぎると利用できなくなります。

問い合わせ 福祉対策課(湯布院庁舎)

☎0977-84-3111

大分南警察署からお願い

刃物使用の通り魔事件に注意!!

11月28日と12月1日に埼玉県等で女子中学生、12月7日に千葉県で女子大生が通り魔から刃物で切りつけられる事件が発生しています。今後、本県でも発生するおそれがあります。刃物所持等の不審者を目撃したときは通報をお願いします。

問い合わせ 大分南警察署生活安全課

☎097-542-2131

読者の声

このコーナーは読者の皆さんからのおたよりを紹介しています。本誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、由布市への思い、あなたの身近なことなどを郵便ハガキに書いてお送りください。おたよりをいただいた方には、ポストカード付き「フォトフレーム」をプレゼントします。

→オリジナルのフォトフレーム。市内の美しい風景写真を使用したポストカードが8枚入っています。



★ハガキの裏面に「読者の声」をご記入の上、点線に沿って用紙を切り取り、図の通りはがれないように全面にのりづけ(テープは不可)して、ご投函ください。



8795498

由布市役所
総務課秘書広報係 行

(No.76/2012.1)

◎ご氏名

フリガナ

年齢/ 歳 性別/ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で掲載させていただきます。

◎ご住所 〒

電話 () -

E-mail

●問い合わせ

総務課秘書広報係 ☎097-582-1111 (内線206)